

車いすをお使いのお客さまがご利用しやすい環境整備について ～山手線における待ち時間短縮の取り組み～

JR東日本では、すべてのお客さまに安心してご利用いただける快適な鉄道を目指しバリアフリー施設の拡充等を進めております。

このたび、山手線では、車いすをお使いのお客さまがご利用しやすいよう、以下の取り組みを行います。

- 山手線の車内およびホーム上の一部に案内表示を設置し、ご利用しやすい環境を整備します。
- 山手線の対象駅にて、ご自身で降車を希望されるお客さまには、係員による降車駅への連絡を省略することで、乗車駅での待ち時間短縮を図ります。

1 山手線の車内およびホーム上の一部への案内表示の整備について

6号車4番ドア乗降口の車内(床面)およびホーム上(床面とホームドア)の一部を整備し、以下のとおり案内表示いたします。

(1) 車内(フリースペース付近の床面)の案内表示例



(2) ホーム上(床面とホームドア)の案内表示例

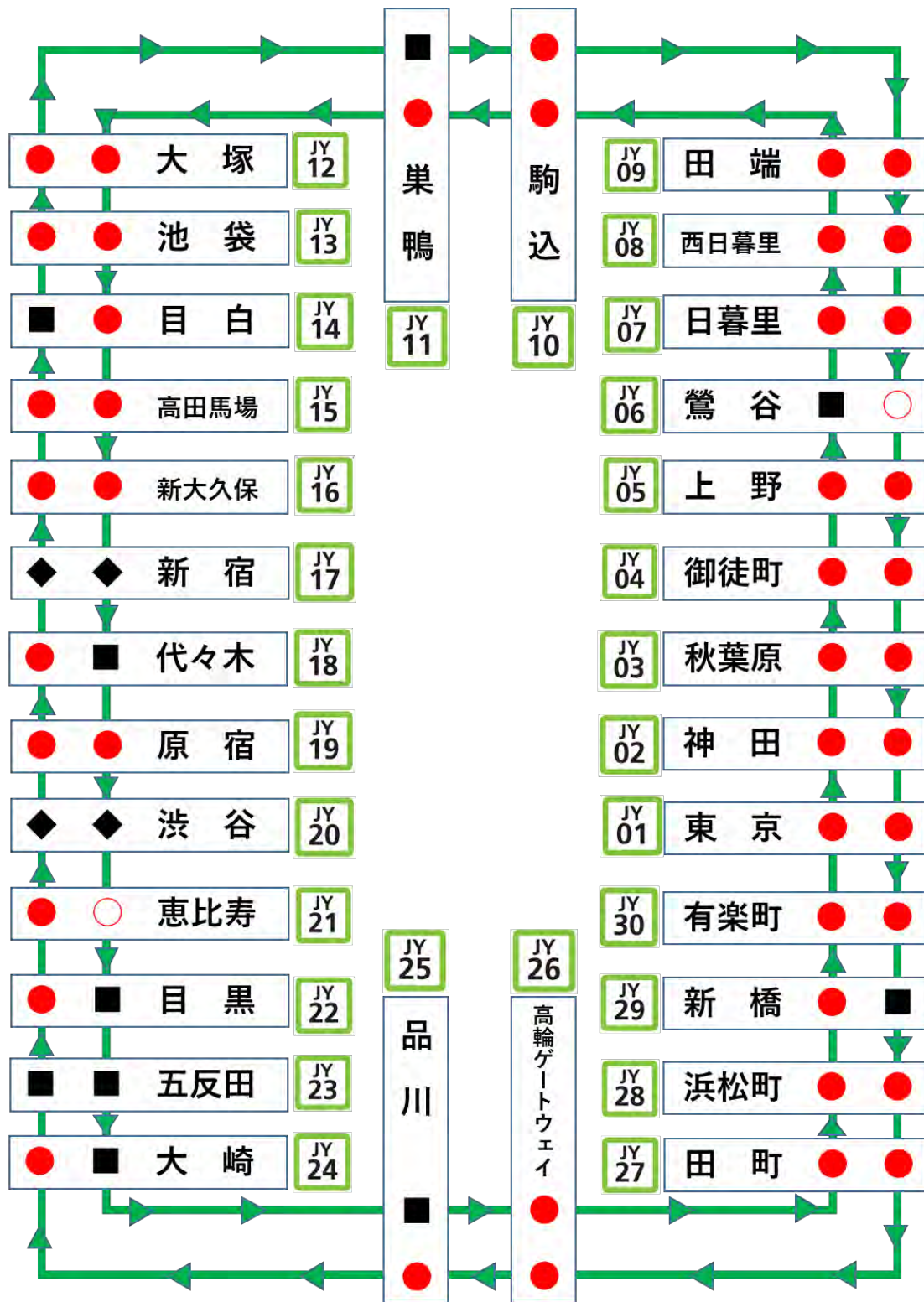


2 乗車駅での待ち時間短縮の取り組みについて

山手線の対象駅にて、ご自身で降車を希望されるお客さまには、乗車時は従来どおり係員がご案内いたしますが、係員による降車駅への連絡を省略することで、乗車駅での待ち時間短縮を図ります。

なお、乗車時・降車時ともに係員によるご案内を希望されるお客さまには、従来どおり降車駅への連絡を行ったうえで係員が乗車時・降車時ともにご案内いたします。

【取り組みの対象となる駅】



- : 対象の駅
- : 対象外の駅
(7号車4番ドアは目安値に合っています。お客さまより7号車4番ドアからの降車のご要望をいただければ、待ち時間短縮の取り組みの対象といたします。)
- : 対象外の駅
- ◆ : 対象外の駅
(今後、ホームドアの整備に合わせて、段差・隙間の縮小を実施予定です。)

取組みの対象となる駅およびホーム乗降口

山手線 内回り	6号車4番ドア	東京駅、神田駅、秋葉原駅、御徒町駅、 上野駅、日暮里駅、西日暮里駅、田端駅、 駒込駅、巣鴨駅、大塚駅、池袋駅、 目白駅、高田馬場駅、新大久保駅、原宿駅、 高輪ゲートウェイ駅、田町駅、浜松町駅、 新橋駅、有楽町駅
	お客さまのご要望により 7号車4番ドアを対象とする駅	恵比寿駅
	対象外の駅	鶯谷駅、新宿駅、代々木駅、渋谷駅、 目黒駅、五反田駅、大崎駅、品川駅
山手線 外回り	6号車4番ドア	東京駅、有楽町駅、浜松町駅、田町駅、 高輪ゲートウェイ駅、品川駅、大崎駅、目黒駅、 恵比寿駅、原宿駅、代々木駅、新大久保駅、 高田馬場駅、池袋駅、大塚駅、駒込駅、 田端駅、西日暮里駅、日暮里駅、上野駅、 御徒町駅、秋葉原駅、神田駅
	お客さまのご要望により 7号車4番ドアを対象とする駅	鶯谷駅
	対象外の駅	新橋駅、五反田駅、渋谷駅、新宿駅、 目白駅、巣鴨駅

※1 この取組みは、「鉄道におけるプラットホームと車両乗降口の段差・隙間に関する検討会」において昨年とりまとめられた、車椅子使用者の単独乗降と列車の安全確保を両立しうる段差・隙間の目安により実施するものです。

※2 今後の駅改良工事等の進捗により、対象外の駅のホーム乗降口においても目安値に合った場合には、対象駅に順次追加いたします。

※3 その他、車いすご利用時のご案内については以下のリンク先をご参照ください。

http://www.jreast.co.jp/equipment/equipment_1/wheelchair/